

令和3年度より、社会福祉協議会の取り組みや地区組織での地域活動を紹介する「自治会区向けお知らせ便」を発行しています。この度、第2号が完成しましたのでお届けいたします。



隠岐の島町社会福祉協議会は国道485号線沿い旧中条体育館の裏手、中条デイサービス横です。

社会福祉協議会からのお知らせ

■地域活動調査の結果をお知らせします。
前回発行の自治会区向けお知らせ便で、地域活動調査をお願いしたところ、たくさんのご回答を頂きました。ご協力ありがとうございました。

地域における課題については、
・新型コロナウイルス感染症による地区活動の停滞
・住民の地区活動への関心の低下
・関係の希薄化
・少子高齢化による活動継続の難しさ
・役員の後継者不足
などの回答が多く挙げられました。

結果につきましては別冊にてまとめましたのでご覧ください。

社会福祉協議会では、今後も地域課題の解決に少しでも尽力できるよう地域福祉の推進に取り組んでまいります。

また、この度、地域活動における感染症の留意点をまとめた「地域活動のてびき」を更新致しました。活動にお役立てください。



「くらしのべんり帳」を活用ください

社会福祉協議会では、いくつになっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、町内のサービスや制度などをまとめた「くらしのべんり帳」を作成しています。



掲載内容は、お弁当を配達してくれるところ、室内外の掃除や草ぬき・草刈りをしてくれるところ、見守りサービスなど、暮らしに役立つ情報が掲載されており、4つの圏域(西郷・五箇・都万・中村布施)ごとに作られています。一部、同封いたしますのでご覧ください。また、住民への配付等で必要な際には事前にご連絡ください。また、社会福祉協議会のホームページにも掲載されておりますので、ぜひご覧ください。

なお、記載されている情報については令和3年3月現在のものであり、内容や料金等が大きく変更している場合があります。サービスを利用される前に、記載された店舗や事業所に必ずご確認ください。



▲サロンへ出かけ「くらしのべんり帳」の説明をする様子

地域活動をご紹介します！

蕎麦づくりで地域交流

【苗代田区】

苗代田区の概要

苗代田区は、五箇の中央部に位置し、苗代田川に沿って周囲を山に囲まれた集落です。世帯数は24世帯、人口62人、うち65歳以上は20名で高齢化率は32%です。(令和3年4月1日現在 役場町民課より)

苗代田区では、約3年前から地区有志が集って蕎麦作りや蕎麦打ちを行い、年末に高齢者宅へ配布する取り組みを行っています。

取組のきっかけ

苗代田区では例年、七夕や盆踊り、サマーフェスタなど地域住民が一堂に会し楽しめる活動を中心に地区行事を行ってきました。しかし、地区内の人口減少、また感染症が追い打ちをかけ、今まで行ってきた行事を継続することが難しくなりました。地域で新しく何かできないかと、地区内有志でそばを育て、試食会を兼ねた会食を行ったところ、非常に好評でした。

令和2年からは地区内で活動団体を立ち上げ、そばの栽培からそば打ち、年末の高齢者世帯への配付をする「蕎麦で地域内交流・親睦・見守り活動」を実施しました。



取組の様子

そば切り包丁や麺切カッターなど最低限必要な用具は赤い羽根共同募金委員会が実施する「住みよい地域づくり推進プロジェクト 安心づくり助成」を活用して準備しました。

7月の畑づくりから種まき、そして無事収穫となり、年の瀬には年越しそばとして高齢者世帯を始めとする全戸に、声かけ訪問をしながら配布しました。

併せて3月の地区神社の春祭りの際にも参加者へふるまい、大変喜ばれたそうです。

地区の皆さんからは「ぜひ続けてほしい」とのたくさんの声があり、助成のおかげで継続に向けての力もつき、現在も継続しています。



この活動をきっかけに道路の路肩に水仙の球根を植える作業につながり、地区住民の活動意識の高まりや環境整備につながったそうです。人口や世帯数が比較的少ない集落でもありますが、この活動が苗代田区の連帯感・親睦をいっそう強めることになりました。

朝日ヶ丘よらあや会健康増進のすすめ 「朝日ヶ丘自治会内ふれあいサロン」

朝日ヶ丘自治会の概要

朝日ヶ丘自治会は、栄町4区と6区の2つの行政区で組織されています。昭和40年代後半から住宅化が進み、平成の初めころは子どもが100人近くいましたが、今では少子高齢化が進んでいます。世帯数は123世帯、人口273人、うち65歳以上は80名で、ふれあいサロン「よらあや会」の活動を10年以上続けています。(令和3年4月1日現在 役場町民課より)

取組のきっかけ

全国的に高齢者の孤独死が問題になった平成21年頃に、自治会で独居高齢者の把握、対象者の名簿づくり、そして声かけ訪問活動を実施しました。

しかし、訪問する方もされる方も負担が大きくなり、それなら皆が気軽に集まり話し合える場を作ろうとふれあいサロン「朝日ヶ丘よらあや会」がスタートしました。

声かけ活動の一環という位置づけで、活動費用についても自治会からの補助と、赤い羽根共同募金が財源の「ふれあいサロン助成」を活用しました。

健康づくりを柱に「遊ぶ・食べる・しゃべる」ことを意識し、誰でも参加でき誰もが楽しめる内容を毎月一回実施してきました。



健康増進の取り組み

ところが、新型コロナウイルス感染症の影響で、サロン活動を休止せざるを得なくなりましたが、それでも、4ヶ月に1度の健康教室だけは続けてきました。

そんな中、役場保健師さんより隠岐の島町の健康寿命が短いことや健診受診率の低さなどを聞き、それならサロンが休止中の期間、各々が自分の健康度を上げるための運動を生活に取り入れようということになりました。また、記録表として可視化し、毎日の頑張りが目に見えるよう工夫しました。



▲役場保健福祉課健康係より

久しぶりのサロン開催の日。『毎日旦那さんの墓参りを』『毎日3回のラジオ体操を』『など、皆さんが自分なりの運動を記録し、その成果を誇らしげに発表し合いました。

目標達成者にはプレゼントを渡し、定期的に町の保健師さんに来てもらい、体力測定をするなどして、楽しく続けられる健康づくりを今後も継続していく予定だそうです。

元気で長生きに暮らすためには、住民の皆さんの心と体が健康であることが大切です。自分でできる健康づくりに取り組むこと、合わせて気心の知れた仲間と一緒に語り合い、支え合うことが重要です。

自粛期間をチャンスと捉え、健康増進の機運を高め楽しく実践する、朝日ヶ丘よらあや会の取り組みの事例でした。

シルバー人材センターについて

仕事内容について

シルバー人材センターでは、主に個人の方からの依頼を受け付けています。現在のところお受けできる作業はこちらの通りです。

- ・家周りの除草 ・簡単な庭木剪定
 - ・墓掃除 ・屋外作業(倉庫の片付け等)
 - ・屋内清掃や模様替え ・代筆/宛名書き
- (※空き家は対象外です)

また、シルバー人材センターではごみを車で運ぶことが禁止されており、ごみ捨てが出来ません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。



説明会について

シルバー人材センターでは毎月第3金曜日の14時から説明会を実施しています。令和4年4月から9月までの予定は次の通りです。ぜひお越しください。

開催日時	会場
4月15日	社会福祉協議会
5月20日	役場 町民ホール101
6月17日	社会福祉協議会
7月15日	役場 町民ホール101
8月19日	社会福祉協議会
9月16日	役場 町民ホール101

会員募集について

春から夏のお盆前は除草等の依頼が集中するため、会員となって就業していただく方を募集中です。

就業先のお宅からは「高齢の1人暮らし、庭の除草を毎年お願いし助かっています。」「コロナのため帰省できずお願いしました。」「暑い中の作業大変だったと思いますがとても綺麗になり感謝しています。」などのお声を頂いています。

健康で働く意欲があり60歳以上で入会費1,000円/年の納入が可能な方ならごなただでも入会いただけます。

希望される就業内容により雇用条件等が変わります。詳しくは隠岐の島町シルバー人材センター(3-1533)までお問い合わせください。



※本件に関するご意見、ご感想等がございましたらお気軽に左記までご連絡ください。

発行・お問い合わせ先

隠岐郡隠岐の島町原田396番地
 隠岐の島町社会福祉協議会
 担当 地域福祉係

電話 2-0685
 FAX 2-4517

本会ホームページはこちらから ↓

